

第四紀の開始期の環境変動とテクトニクス： 第四紀の新定義を検証する

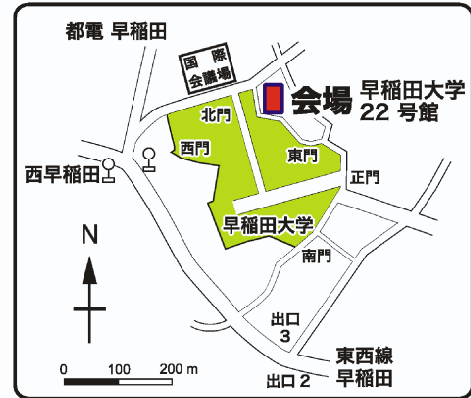
日時：2010年1月31日(日)

14:40 ~ 18:00

場所：早稲田大学22号館202教室

(地下鉄東西線早稲田駅下車 徒歩15分)

国際会議場斜め向かい、北門の外側ですのでご注意ください



プログラム

奥村晃史 (広島大) 「趣旨説明, 特に第四紀下限の変更について」

大場忠道 (北大名誉教授) 「第四紀始まりの世界的な気候寒冷化とは何か: 酸素同位体比変動から」

佐藤時幸 (秋田大) 「パナマ地峡の成立と世界的な気候寒冷化の影響: 秋田と沖縄を例にして」

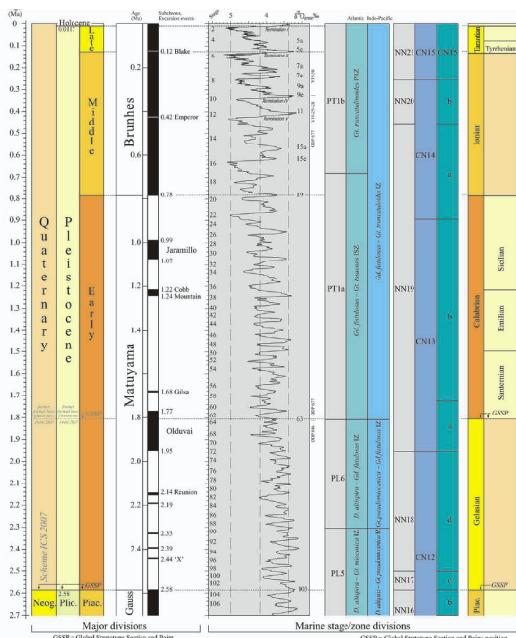
松浦秀治 (お茶の水女子大) 「人類最初の出アフリカ (Out of Africa) と東方アジアへの拡散問題」

百原 新 (千葉大) 「植物化石群の変遷からみた第四紀の重要層準: 気候変動との関連で」

樽野博幸 (大阪自然史博) 「哺乳動物化石群の変遷からみた陸橋の形成時期」

里口保文 (滋賀琵琶湖博) 「鮮新一前期更新世の広域テフラ層による時間指標層としての確度と分解能」

水野清秀 (産総研) 「西南日本における鮮新一更新世内陸盆地発達史の再検討」



同日開催 2009年度学会賞・学術賞受賞者講演

13:00-14:30

学術賞 斎藤文紀 (産総研)

「陸と海の境界域における堆積作用と環境変遷に関する研究」

学会賞 町田 洋 (前会長, 都立大名誉教授)

「日本列島と周辺域のテフラを基礎とした第四紀編年」

問合せ先: 植木岳雪 (産業技術総合研究所)

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1中央第7

Tel.029-861-9126, Fax.029-861-3653

E-mail.gakusetu-ueki@aist.go.jp